

(学年) 3年(教科)保健体育

一斉学習

(単元)体育理論 「オリンピックとパラリンピックの意義」

(本時のねらい)

現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることや、オリンピックムーブメントが、オリンピック競技大会を通じて、人々の友好を深め世界の平和に貢献しようとするものであることを理解することができる。

(ICT活用方法)

オリンピックムーブメントを説明するために、従来はVTRを視聴させたり、関連書籍や新聞、副読本等を用意して班ごとに調べ学習をさせていたが、一人一台端末を用いて個人での調べ学習に変更し、まとめた内容を班でさらに話し合わせる方法に変更した。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 5分	・既習内容の確認中学校時 ：「文化としてのスポーツの意義」	・電子黒板に掲示し、簡単に説明する。	・電子黒板に本時の流れを図表にしたものを示す。
展開 30分	・オリンピックを振り返る。  ・「オリンピックムーブメント」について調べてみよう！ それぞれの一人一台端末を用いて、オリンピックムーブメントについて検索を行い、内容をまとめる。	・写真等を電子黒板を利用しながら、生徒に見せる。  ・一人一台端末を用意させ、まずは検索方法について、簡単に指導を行う。  ・内容をまとめたり、書き写すときは、その出典も明らかにする。	・電子黒板にオリンピックの写真を投影する。  ・それぞれの一人一台端末を用いて、オリンピックムーブメントについて調べ学習を行う。
まとめ 5分	・本時の振り返りを行う。	・調べた内容を他の生徒と共有させ、オリンピックムーブメントの主旨を理解させる。	・生徒の調べた内容を電子黒板に投影する。

(授業の様子)



授業内容の説明



調べ学習の様子

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

従来のVTR視聴や、関連書籍や新聞、副読本等での調べ学習は、欲しい情報を得るまでに時間がかかるという欠点があったが、一人一台端末による検索だと、検索方法の指導を行うだけで、必要な情報に素早くアクセスできるため、大幅な時間の短縮になった。また、情報も新しく、関連情報も得ることができるため、より深い学習活動が可能になった。しかし、生徒間のITスキルに差が大きいため、集められる情報の量が、読解力の差ではなく、ITスキルの差になっているという課題もあった。また、ヒットしたサイトの内容をそのまま書き写す生徒もいたために、情報の正確さをどのように担保するのかという指導も必要だと感じた。生徒は使い慣れた道具を使用したためか、前向きに黙々と情報収集に取り組んでいた。